

部活動応援企画「#2ジョイトレ」を実施



自衛隊神奈川地方協力本部相模原地域事務所（所長 新妻1陸尉）は11月23日（火）、防衛大学校硬式野球部の支援を受け、高校生に対し部活動応援企画「ジョイトレ」を実施した。このイベントは、自衛隊相模原地域事務所が企画する学校の部活と自衛隊が行うクラブ活動との共同訓練「ジョイトレ（Joint training）」で当該活動での競技等を通して、隊員とふれ合いを持つことで自衛隊という職業に対する認識と理解を深め、防衛基盤の拡充を図る事を目的としている。

今回は、神奈川県内で過去ベスト8の実力ある成長著しい県立城山高校野球部から将来の防衛大学校生を目指すべく防衛大学校硬式野球部との合同練習をしたとの要望を受け、新型コロナウイルスの影響もあり1年6ヶ月越しに実現したものである。当日は防衛大学校花立野球場にて、約1時間練習試合を実施、汗を流した。試合終了後は各種表彰や記念撮影を実施しその後、防衛大学校内を見学した。生徒達は「充実した施設と学業や訓練に専念できる環境がすごい」「防衛大学校を目指し自衛隊で勤務したい」など多くの声が聞かれた。

また「全国から集まる同じ志を持った学生達の環境としてすばらしい。今後の試合に向けてすばらしい練習ができた」と城山高校野球部監督からも感想があった。

相模原地域事務所は「今後も、コロナ対策に留意しながら自衛隊と学校部活動との『ジョイトレ』を通じて、自衛隊の活動を積極的にアピールしていきたい」としている。

部隊研修（東部方面航空隊）を実施して



自衛隊神奈川地方協力本部横浜中央募集案内所（所長 大柿3陸尉）は12月1日（水）に東部方面航空隊（立川）にて部隊研修を実施した。

部隊研修には一般曹候補生合格者、自衛官候補生受験予定者及び横浜中央自衛官募集相談員合わせて13名が参加した。

研修当日の早朝に大雨で研修への影響が心配されたが、本部を出発する前には晴れ間が広がり部隊研修を実施することができた。

研修は、消防施設見学、ヘリコプター見学に合わせ映像伝送（空中伝送班）の研修、戦闘用糧食の体験喫食、航空管制塔見学など充実した内容であった。

戦闘用糧食に関しては「思ったよりおいしかった」「やや味が濃かった」等の感想があった。

また隊員の働く姿を目の当たりにして、日頃ご協力いただいている自衛官募集相談委員会の会員の皆様も更なるご理解をいただいたと認識した。

横浜中央募集案内所は「これからも募集対象者へのフォローや魅力を理解してもらえよう部隊研修等を通じアピールすると共に日頃からご協力いただいている協力者への益々のご理解を得られるよう尽力する」としている。

